



サーバス九州

日本サーバス九州支部会報 No.157 2013年10月28日発行 支部長 緒方智子

異常な暑さも過ぎ、朝夕は急速に冷え込んでまいりました。みなさまいかがお過ごしでしょうか。

今年は柿が豊作のようです。里山では葉を落とした柿の木が実をたくさんつけて、絵に描かれたような「日本の原風景」を作り出しています。

サーバス九州は2013年の訪韓プロジェクトを終え、今度は韓国から14名のお客さんを迎えるの大分県竹田市での秋例会の準備が進んでいるところです。

サーバス九州支部会報157号(2013,10月号)をお届けします。

内容は以下の通りです。

- 1 訪韓報告(参加者からのレポート)
- 2 シリーズ「世界一周の旅」(その1)
- 3 サーバス九州の活動とお願い
- 4 サーバス九州会員情報
- 5 サーバス九州連絡先等(常掲)

1.2013 訪韓報告

10月11日(金)～10月14日(月)3泊4日の日程で韓国支部と九州支部との交流を行ってきました。場所はプサン(釜山)・スンチョン(順天)です。参加メンバーの感想をご紹介します。紙面の関係で2回に分けて紹介します。

二度目の韓国訪問

N. S 会員

九州サーバスの会員グループで韓国済州島へ訪問してから5年が経ち、今回は九州支部長さんのお世話で釜山、順天へサーバス旅行した。10月11日福岡出港、釜山着、13日夕刻釜山出港、14日朝福岡に無事到着した。福岡の博多国際ターミナルでの11日の集合時刻9時に間に合うよう、宮崎を前日の10日に出発し、福岡天神に一泊した。

はじめて乗る高速船「ビートル」号は10時に出港し、13時釜山港に到着。釜山のチャガルチ市場と農協チャガルチ店を九州の会員だけで見て回った。大きな牡蛎、アワビにビックリしながら活気のある雰囲気堪能した。

その後、我々(妻と)は釜山の支部長さんに、渋滞の中時間をかけて一泊するEさんの所まで

送ってもらった。Eさんは昨年春、大病を患われたと聞いていたので大変心配していたが、元気な様子で我々を迎えて下さった。2006年10月（5名）と2008年1月（7名）の二回、韓国のサーバス会員を宮崎へお連れになり、その度に宮崎のサーバス会員10名と交流会を開いたときを思い出し、ハグをし合った。

夕食はすぐ近くのレストランでしゃぶしゃぶを頂き、韓国の焼酎を飲みながら、韓国の様子を日本語で説明してもらった。シニアになると釜山にある5線の地下鉄は無料でいくらでも乗れる。乗っている人は年寄りが多いとのこと。

Eさんには釜山から順天までの往復、順天での国際庭園博覧会見学、ユースホステルなど3日間、大変お世話を頂いた。Eさんは何の苦もないように日本語を流暢に話され、心温かい親切さと思いやりをかけていただき、お陰で楽しい旅行となった。自分より6歳も年配であるのに、心使いなど全て年下の自分への接し方は、とても自分にはできないことで、良いお手本として私の学びとなった。長い間、韓国のサーバス会長をされ、サーバス会員の増加となったのも、Eさんの人柄からそうなったのだろうと思った。

韓国の会員とレストランでのビビンバの食事、ユースホステルでの夜の二次会・宿泊及び朝食を共にしながら交流ができたのは楽しかった。ハングルの読み方を前もって学んでいたが、会話には役に立とうはずがなく、ハングルを理解できない自分にとっては英語での会話となった。お会いした人々は皆心暖かい人ばかりでとても快適な日々であった。

13日の朝食後の国内会議では、会場の後ろに座って分からないハングルを聞いていると、我が家に宿泊されたことのあるLさんが親切に会議の概略を英語で説明してくれた。Lさんに質問しながらその内容を知り印象的だったのは、韓国サーバスが国から500万円ほどの援助を受けて活動しているとのことであった。このたびの国内会議に出席された会員（少なくとも80人は参加の様子）へ出席の経費の半分以上を補助しているとのことであった。モンゴル、バングラディッシュ、ネパールなどへ出かけてSERVASを宣伝している。また、学生を日本の企業へ数ヶ月派遣しているなどの報告がなされていた。躍進している韓国サーバスを目の当たりに見たという感じであった。多くの若い年齢層の会員が国内会議に出席しているのは、日本サーバスの国内会議とは対照的であった。

順天での国際庭園博覧会見学では、歩き疲れているところで少し休憩しようということになり、10人ぐらいの韓国会員と日本の3人とが斜面に座った。韓国の一人の会員が、それぞれにアイスクリームか飲み物かどちらがよいかを聞いて周り、近くの売店で買って皆に配ってくれた。この様子と、すぐ近くをぞろぞろと歩いている見学者の人々を見ていて、この情景は日本と変わらないなと実感した。ここは外国であるということをおぼろげに忘れる気分だった。聞こえてくる韓国語は別として。何故かなと考えると男女の髪の色は黒、肌の色、顔かたち、体型、服装が日本人とよく似ているからであった。もし米国、ヨーロッパへ行くと多様な人種がおりこの様子はがらりと変わって外国にいるというのを実感させられるのだが。ここにいる人々は、やっぱり西洋とは違うアジア人であるのだなと感じた。最近、竹島問題でギクシャクしている日韓であるが、サーバスでの日韓交流は、一人ひとりが家庭を訪問し、お互いを良く知り合い仲良くし平和につながる大切な活動となると思っただけで帰宅した。（Shi）

今回、韓国サーバスとの交流会に参加させていただきありがとうございました。

初めて乗る高速船にワクワク。釜山は韓国で第二の都市と言われるだけあって港の活気に驚かされました。街を行き交う人々も多く、元気が良い。女性は色とりどりの服装でおしゃれを楽しんでいる様子。

韓国会員の方々と行動を共にしましたが、非常に心温かく親切でした。アジア独特のものかなとも思いました。ステイしたEさんも流石に長い間会長職にあったと聞き、その気配りの良さと、明るさ、元気の良さには、誰もが引き付けられるのだなと納得でした。

土産で持ち帰った海苔やコッジャン（韓国味噌）、キムチ、焼酎、お菓子など楽しみました。
韓国会員の方々の「おもてなし」に感謝すると同時に、次回来日されたら、私たちも心温か歓迎できたらいいなと思いました。（Se）
支部長のOさんと会計のYさんには、大変お世話になりありがとうございました。

韓国にたくさんのサーバス友が

Y.K 会員

昨年5月にサーバス九州で韓国に行ったとき、ホストの許さん宅で遇ったSさん夫妻と意気投合し、帰国後も何度か手紙のやりとりをしました。今度来るときはSさんの好きな納豆と南高梅とユカリを持ってくと約束していたので、今回それらを持って影島にある彼らの家を訪ねました。事前に連絡していなかったため会えませんでした。彼らの居所は確認できました。タクシーに待ってもらって戻ってきましたが、せっかく影島まで行ったのだから太宗台展望台あたりまで足を延ばせばよかったとあとで思いました。

韓国のタクシーはナビがついていて住所さえわかれば正確にその場所に連れて行ってくれることがわかりました。空港からの白タクは簡単な地図も読めず、ナビの操作ももたもたしてイライラしましたが、韓国では地理がわからなくてもナビの操作さえできれば誰でもタクシーの運転手にはなれるのだと思ったことでした。

昨年のホストのHさんは、今年Tさんたちのホストとわかったので、そこに持って行ってもらえばSさん夫妻に届くだろうと思い、お土産を託しました。日本語のわかる彼らは今年もHさんが呼んだようで、手渡してもらえとても喜んでくれたそうで、私のホストの携帯番号を調べて電話もかけてくれました。さらに彼らは、私たちの帰り際にたくさんのお土産をもって港まで会いに来てくれました。船で飲むようにと私の好きな焼酎までくださり、大感激でした。

今回のホストのPさんGさんのご夫婦には、宿泊から順天までの往復の運転等大変お世話になりました。Pさんが朝食に作ってくれたアワビ粥のおいしかったこと、Gさんとアパートの目の前の海岸を散歩して気持ちのよかったこと、Pさんは日本語でGさんは英語でいろいろ話してくれたこと、私の韓国語も少しは通じたことなど、心に残るサーバス旅行でした。彼らは秋の例会に来るそうなので、再会が楽しみです。

順天の庭園博は、昨年工事中だったところを見ていたのでどうなっているのか楽しみにしていました。そろそろ終わりなので花も枯れているのではと心配でしたが、よく手入れされ色とりどりの花がきれいだったし、変化に富んだ作りが面白いと感じました。よく歩きましたが、時間がなくて全部見られなかったのが残念でした。

順天湾では、今年は木道から山道を登って突端の展望台まで行け、そこから七面相の群落など順天湾全体が見渡せて大満足でした。

今年は一見お寺のような造りのユースホステルに泊まり、オンドルが暑かったせいか背中に汗もができてしまいました。昨年のラブホテルといい、サーバス旅行でなければできないような体験がたくさんできて、また帰りの船内でのミーティングもそれぞれの体験談で盛り上がり楽しい旅行になりました。

お世話してくださったチョーさん初め韓国サーバスのみなさん、O支部長ありがとうございました。

二回目のホームステイ

S.H 会員

昨年の五月にホームステイさせていただいたKさんに再会できることがとても楽しみでした。

フリータイムはいらないので、釜山港まで出迎えてもらいました。Kさんに釜山国際映画祭が開会中でしたので、会場を案内してもらったり、会場内の屋台でホットクやパッピンスをご馳走になりました。2005年に海雲台の冬柏島で開かれたAPECの会場付近も散策しました。そこで見た夕焼けが美しかったです。そして、海雲台の高台にある彼女の家のテラスから海雲台ビーチや広安大橋が見える景色にパートナーのTさんは「ナイスビュー」「ナイスビュー」と感激していました。前回のときに軍隊の休暇で帰宅していた息子さんにも今回除隊した直後で再会しました。順天にも母子で参加されました。道中、母子がよく会話するのに驚きました。スマホで二人の写真を撮ったりして仲のいいこと。世界庭園博覧会で15000歩以上歩いて、疲れて疲れて、次の日、足が立たないのではと心配しましたが、無事に帰国できてほっとしています。博覧会は卒業しようと思いました。何より2日半、ホスト家族とともに過ごしたことが良かったです。おまけに、夜遅くの懇親会でEさん、CHさん、Mさんらと親交を深められたことが嬉しかったです。来月の大分での再会が楽しみになりました。

訪韓を終えて

T.F 会員

政治の上では今、日本と韓国は何かとギクシャクしています。でも、サーバスメンバーの間では、そんなことは全く無関係でした。ホームステイしていただいた、Kさんをはじめとして韓国サーバスの皆さんと、楽しい3日間を過ごすことが出来ました。私は、私的には、数回韓国に旅行したことがありますが、韓国でのホームステイは、初めてでした。

そのため、いろいろと新しい経験をすることも出来ました。特に、ステイしていただいたKさんたくのゴージャスさには、本当にびっくり、また、テラスからの海岸線の眺望には、思わず「ナイスビュー」を連発してしまいました。一緒にホームステイしていただいたSさんが、韓国語が話せるので私のつたない英語と合わせて、コミュニケーションには、不自由しませんでした。グッドパートナーに感謝です。2日目のスンチョンでの庭園博は、あの広大な敷地に、様々な庭園を造園し、大変多くの観客が詰めかけていました。その様子に何か韓国パワーのようなものを感じたことです。スンチョン湾は今、一面、背たけほど伸びた葦の原でした。これも一景ですが、季節が変われば、どのような景色に変わるのか想像をめぐらしたことです。また、案内して下さったKさん親子の親密ぶりには感動、日本の親子では見られない景色でした。

総会では、韓国サーバスには、若い会員がたくさん参加されていました。今、九州サーバスでは、若いメンバーが非常に少ないです。これからは、もっと若者を取り込む努力も、必要ではないかと感じました。その他、初日の釜山港での、白タク運転手の罵声、本当にびっくりしました。

これも、韓国の一側面ですかね。有意義に過ごさせていただいた、3日間の韓国旅行、支部長さんをはじめとして、いろいろ、お世話くださった皆様に、感謝、感謝です。

2. シリーズ「世界一周の旅」(その1「旅のはじまり」)

世界一周旅行

T.A 会員

平成24年の4月～9月にかけての約5ヶ月間、同じ職場の先輩看護師と一緒に世界一周旅行に行ってきた。きっかけは私が仕事を辞め実家に帰ることを決めたときに、同じく仕事を辞めたい、いつか世界一周旅行してみたいと言っていた先輩に、「世界一周旅行行くなら今ですよ～。体力があるうちに行った方がいいですよ～」と何度も耳打ちしたのがきっかけでした。ま

さか本当に、先輩も仕事を辞めて旅行に行くとは思っていなかったのですが……。しかしある日、「私も仕事辞める」と先輩が言い出して……。

とりあえず、自分が仕事を辞めると決めたときは、まあ一人で3ヶ月くらいオーストラリアにでも行っているかと思っていたのですが、しかしそれが急に世界一周旅行することになって……。ちょっと慌てました。決意したのは出発の3ヶ月前。その間に私はタイや韓国に旅行に行っていたので、2人で計画を立てる時間はあまりありません。とにかく最初にしたのは、世界一周旅行関係の書籍より情報収集して、自分たちがここには絶対行きたいと思っている場所をピックアップして、それから OneWorld（世界一周旅行券の会社）のHPで飛行機のルートをシュミレーションしました。結局、現在購入可能なチケットがある日程を入れてシュミレーションしていくうちに、その内容がそのまま私たちのルートとなりました。（……というのも、途中でやっぱりこのルートに変えようってなると、その後のルートと日程をすべて変えないといけないから結構面倒なのです……。）

今思えば、もっと準備期間を置いていろいろ訪問先の情報収集をしたらよかったと思いますが、急に決めてしまったのでどうしようもありません。それでも何とか、いろいろなハプニングに会いながらも、いろいろな人に助けられて無事旅行を終えることが出来ました。

それにしても、小学校の卒業式のときに OHP で写し出された私の「いつか世界一周旅行をしてみたい」という夢が、まさかこんなに簡単に実現するなんて……。人生って不思議なものですね～でも、誰かが言ってましたが、世界一周旅行に必要なのはお金と時間と、あとはちょっとした勇気だそうです。確かに、一番必要なのは勇気かもしれませんね。たぶんちょっとした勇気が無かったら、いつまでも「いつか行きたいな～」という思いだけで終わっていたかとも思います。

これから少しずつ私たちが体験した旅の話をしようと思いますが、この話が少しでも皆さんの旅のきっかけになったらいいと思います。

3. サーバス九州の活動とお願い

(1) 秋例会で国際交流を！

秋例会が11月16日～17日大分県竹田市で行われます。今回は韓国釜山支部にも案内を送ったところ、たくさんの方に興味をもってくださいました。そのうち5組のカップルと4人のシングルの方が竹田の例会に参加され、その後、会員宅にホームステイし、九州をサーバス旅行して帰られます。以前、宮崎で韓国サーバスとの交流が行われていますが、今回もそれに続く同様の日韓交流です。

秋例会には今のところ、九州サーバスから20人、韓国から14人、インドから1人、スリランカから1人、合わせて36人参加の予定です。内容としては「竹楽祭り見学」その後、「長湯温泉で国際交流会」。交流会では「できたらお互いに民族衣装を着用してみようか」、という話が出ていますので、着物をお持ちの方(男性も!)はご持参くださるとありがたいです。着付けは大分の会員さんが手伝ってくださるそうですので大丈夫です。ついでに踊りの心得がある方、かじったことがおありの方、パフォーマンスもどうぞ！ 習い始めのお披露目、あるいは若かりし頃のおさらいで結構です。余興です。楽しくやれたらいいなと思います。

集合時間：2013年11月16日(土) 15時

間に合わない場合や急用の場合はKさんにお電話を

Kさん携帯：*****

集合場所：大分県竹田市市役所駐車場（竹楽会場は交通規制中）

宿泊場所：長湯歴史温泉伝承館「万象の湯」（ばんしょうのゆ）翡翠楼（ひすいろう）

大分県竹田市直入町大字長湯3264-1 全館借切

(TEL: 0974-75-3331 <http://nagayu.fan-site.net/>)

費用：一人10,000円（宿泊＋朝食＋二次会飲み物・つまみ・駄菓子＋雑費）

(2) ステイ依頼のメールには早く返事を！

外国からステイについての打診が来たときには早く返信してあげてください。よろしくお願いいたします。

4. サーバス九州会員情報

サーバス九州現況（2013年10月28日現在）

会員数 61 家族

<内訳：大分 17、熊本 6、佐賀 5、長崎 9、福岡 14、宮崎 10>

まだ、サーバスをご存じでない方がたくさんいらっしゃいます。どうぞ、パンフレット等を活用したり、ホームページを紹介したりして、周りの方におすすめてください。旅先で話をすると何人の方が興味をもってくださいます。Peace builder の輪を広げていきましょう。